

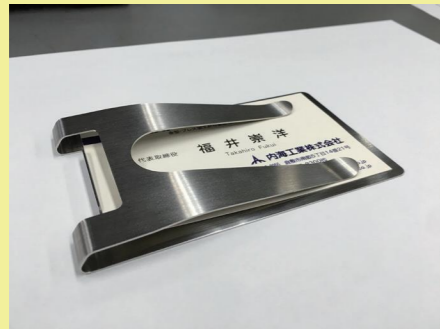
内海工業株式会社

テーマタイトル

No. 以下のいずれか、または両方を考えてください。

- 7 ①金属製（主に鉄・ステンレス・アルミ）で和柄などを取り入れた『メモスタンド』のデザインやアイデア
②文房具（金属製）のデザインやアイデア【文房具であれば自由です】

テーマの内容



当社は主に大手自動車メーカーに対して部品を製造・提供する企業です。プレス加工・溶接・めっき加工を得意としていて、様々な自動車部品を製造しています。

一方で新しい経営の柱として、約1年前から自社ブランド商品の開発にも取り組んでおります。まず、名刺入れなどに使用できる「クリップ型カードホルダー」（左写真）を当社技術を活かして開発しました。この商品は、なくなりやすいカードなどを丈夫なクリップで、はさめることが特徴です。

←当社が開発した「クリップ型カードホルダー」（名刺入れとして）

そして、続けて新たな自社ブランド商品を開発したいと考えています。特に自社の技術だけで斬新なものを作ろうと考えているわけではなく、必要があれば、他の企業のカモ借りながらものづくりをしていきたいと考えていますので、シンプルなものから複雑な形状まで様々なものが開発可能だと考えています。

学生の皆様には、以下のいずれか、または両方を考えていただけましたら有り難いです。

- ①金属製（主に鉄・ステンレス・アルミ）で和柄（もしくは和柄のように見える柄）を取り入れた『メモスタンド』のデザインやアイデア
②文房具（金属製）の斬新なアイデアやデザイン（文房具であれば自由です）

皆様には固定概念にとらわれない学生目線の自由な発想で、世の中にない新しい「メモスタンド」、またはその他文房具の斬新なアイデアやデザインを提案していただきたいと考えています！



クリップ型カードホルダー（ICカードホルダーとして）

自社の強みや魅力

当社では自動車部品メーカーとして50年以上にわたり「プレス加工」という工法を用いて、複雑な形状を一瞬で作る技術に挑戦し、月産数百個～数十万個という数の量産につなげてきました。この姿勢を活かしてあらゆるものを形にしていく会社だと考えております。

学生の皆様には自分達の考えたものが形になった時の感動を味わい、「ものづくり」の面白さを実感していただければ幸いです。



クリップ型カードホルダー（マネークリップとして）

会社概要

内海工業株式会社

岡山県倉敷市南畝5丁目14番21号
TEL：086-455-8300
FAX：086-455-1507

<http://www.naikai-kogyo.co.jp/>

（事業内容）

金型設計製作
プレス加工
スポット溶接加工
電気亜鉛めっき加工
電気ニッケルめっき加工
電気ニッケルめっき加工
マシニング加工



倉敷帆布とクリップ型カードホルダーとのコラボ

日本ケミカル機器株式会社

テーマタイトル

- No. ゴムやスポンジなどを使用したオリジナル商品
8（アイデア商品やデザイン商品）

テーマの内容



ゴムの切削加工により製作した「奇跡のアンブレラ」

当社は工業用のゴムやスポンジなどを、様々なかたちで削る加工技術（切削技術）を得意としています。他の企業であれば「成型」という技術を使用して、同じ形をしたものを一度に大量生産するのですが、この「成型」の場合、シンプルなかたちのものが中心で、複雑なかたちを作りだすことが難しいという課題があります。

一方、当社では、この「切削技術」によって、他の企業では作り出すことが困難な複雑なかたちのものを1個からでも製作することが可能で、これが当社の特徴でもあります。

基本は相手先からの依頼や図面に基づいて加工をおこないます。工業系や一部の仕事が多く、普段人目に付かない箇所に使われる部品の製造などが大半で、社員も自分たちが作った製品を目にする機会がほとんどありません。

「自社オリジナル商品の開発」はこれまでもたびたび議題にはあがりますが、日々の業務に追われ、なかなか着手できずにいるのが現状です。また、社員たちでは、当社設備や保有する技術で「できる範囲」を考えてしまう傾向があり、なかなか新しい発想が生まれにくいのも事実です。

学生の皆様には、ゴムやスポンジなどを使用したオリジナル商品のアイデアやデザインを提案していただきたいと考えております。学生の皆様方の斬新な発想を当社が形にして、それが世に出ればこんな素敵な事はないと考えます。

※提案にあたって注意事項

- ・ゴムやスポンジといった材料は単色で、たくさんの色を使用したカラフルなものは作れません。
- ・非常に細かいデザイン、形状、ディテールのものは加工できないこともあります。



当社の様々な加工技術を結集したゴム製のトラック

自社の強みや魅力

当社工場は水圧で材料を切ることのできる「5軸ウォーターカッター」と呼ばれる最先端設備をはじめ、ルーター・裁断機・ボール盤・旋盤・プレス・注型といった様々な加工機を保有し、製品に応じてどの機械を使用するかを選定した上でのづくりをしています。ゴムやスポンジのような材料でも「切削でここまでできるのだ」と驚いてもらえると思います。

その反面、金属と違い精密加工・表面仕上げといった得意面もあります。またゴム材料の色がほぼ黒であり、試作段階ではカラフルなものが作れないといった点もあります。詳しくはぜひお問い合わせいただき、我々では思いもつかないアイデアやデザインをお待ちしております。



当社の技術を駆使した各種サンプル

会社概要

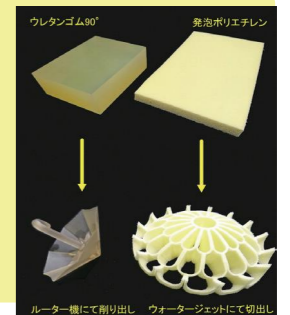
日本ケミカル機器株式会社

倉敷市南畝1丁目5-35
TEL：086-456-2414
FAX：086-455-0864

<http://www.chemical.co.jp/>

（事業内容）

当社では、鉄道車両、自動車産業、工作機械、建設、土木などの様々な業種へ優れた技術と加工機を駆使し、ゴム精密加工部品を、業界トップクラスのノウハウで製造販売しております。通常、少量での金型製作はコストが高く対応できないケースが多い中、当社は独自の切削加工のノウハウと最先端設備によって、1個からの小ロットに対応いたします。



金型不要でブロック材から切削加工にて1個から製作できます